



令和3年の 大阪税関における関税法違反事件 の取締り状況

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪
Osaka

大阪
Osaka

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

大阪税関
Osaka Customs

<お問い合わせ先>

大阪税関調査部 特別審理官（第1担当）

☎ 06-6576-3124・3138

令和3年の密輸動向

令和3年1月から令和3年12月までの大阪税関管内における不正薬物※1の密輸入事件取締状況

[不正薬物事犯全体]

摘発件数 **91件** (前年比6%減) 押収量 **約133kg** (前年比39%増)
押収量は2年ぶりの100kg超え

[覚醒剤事犯]

摘発件数 **14件** (前年比12%減)
押収量約 **83kg** (前年比約2.4倍)

[大麻事犯]

摘発件数 **18件** (前年比44%減)
押収量約 **46kg** (前年比16%増)

[麻薬事犯]

摘発件数 **27件** (前年比29%増)
押収量約 **3kg** (前年比87%減)

[指定薬物事犯]

摘発件数 **31件** (前年比11%増)
押収量約 **2kg** (前年比32%減)

※1.不正薬物とは、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう

※2.押収重量は錠剤型薬物を除いたもの



大阪税関における不正薬物等の摘発実績

大阪税関における不正薬物等の摘発実績

種類	年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比
覚醒剤	件	16	15	52	16	14	88%
	kg	31	113	127	34	83	244%
大麻	件	10	25	32	32	18	56%
	kg	2	12	5	40	46	116%
大麻草	件	8	17	14	27	7	26%
	kg	1	9	2	38	3	9%
大麻樹脂	件	2	8	18	5	11	220%
	kg	1	2	3	2	43	26.5倍
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	8	12	17	21	27	129%
	kg	0	3	9	20	3	13%
	千錠	0	1	10	19	28	148%
ヘロイン	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
コカイン	件	-	5	8	4	2	50%
	kg	-	3	9	18	0	1%
MDMA等	件	-	2	3	9	13	144%
	kg	-	0	0	1	2	295%
	千錠	-	1	10	19	28	146%
その他麻薬	件	8	5	6	8	12	150%
	kg	0	0	0	1	0	72%
	千錠	0	-	0	-	0	全増
向精神薬	件	-	-	-	-	1	全増
	kg	-	-	-	-	0	全増
	千錠	-	-	-	-	1	全増
指定薬物	件	53	27	29	28	31	111%
	kg	1	2	0	3	2	68%
合計	件	87	79	130	97	91	94%
	kg	34	130	142	96	133	139%
	千錠	0	1	10	19	29	153%
(参考)使用回数	万回	105	392	456	184	320	174%
銃砲	件	2	3	-	-	-	-
	丁	13	3	-	-	-	-
うち拳銃	件	2	3	-	-	-	-
	丁	13	3	-	-	-	-
拳銃部品	件	1	1	-	-	-	-
	点	1	1	-	-	-	-

- (注) 1. 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同し。
 2. 税関が摘発した密輸事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 3. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 4. 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
 5. MDMA等は、MDMA、MDA及びMD Eの合計を示す。
 6. その他麻薬には、ケタミン・LSD等が含まれる。

全国税関における不正薬物等の摘発実績

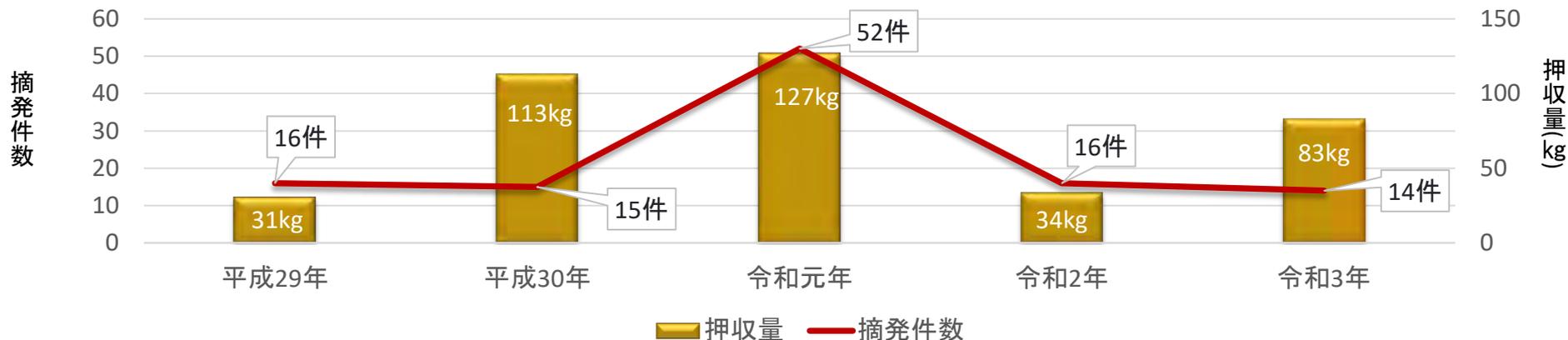
種類	年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比
覚醒剤	件	151	169	425	72	95	132%
	kg	1,159	1,159	2,587	811	912	112%
大麻	件	171	218	242	204	199	98%
	kg	131	156	82	126	153	122%
大麻草	件	115	128	110	86	94	109%
	kg	117	143	61	49	22	44%
大麻樹脂等	件	56	90	132	118	105	89%
	kg	13	13	21	76	132	172%
あへん	件	-	-	-	-	1	全増
	kg	-	-	-	-	4	全増
麻薬	件	170	225	209	167	230	138%
	kg	82	161	656	822	51	6%
	千錠	2	32	61	90	130	145%
ヘロイン	件	6	8	5	2	-	全減
	kg	70	1	17	0	-	全減
コカイン	件	24	58	52	27	34	126%
	kg	10	153	638	820	14	2%
MDMA等	件	48	59	67	74	81	109%
	kg	0	5	0	2	27	16.2倍
	千錠	2	32	61	90	127	142%
その他麻薬	件	92	100	85	64	115	180%
	kg	1	2	0	1	11	12.4倍
	千錠	0	1	0	0	3	20.5倍
向精神薬	件	17	38	6	2	6	300%
	kg	0	0	-	-	0	全増
	千錠	4	26	0	1	1	131%
指定薬物	件	275	221	165	300	302	101%
	kg	8	17	14	169	17	10%
合計	件	784	871	1,047	745	833	112%
	kg	1,380	1,493	3,339	1,928	1,138	59%
	千錠	6	58	61	91	132	144%
(参考)使用回数	万回	4,638	4,427	10,957	5,530	3,237	59%
銃砲	件	7	8	-	3	1	33%
	丁	19	10	-	3	1	33%
うち拳銃	件	6	7	-	3	1	33%
	丁	18	9	-	3	1	33%
拳銃部品	件	3	1	-	-	1	全増
	点	4	1	-	-	1	全増

7. (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
 (覚醒剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、あへん：0.3g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、MDMA等及び向精神薬：1錠)
 8. 端数処理のため数値が合わないことがある。
 9. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 10. 令和3年の数値は速報値である。

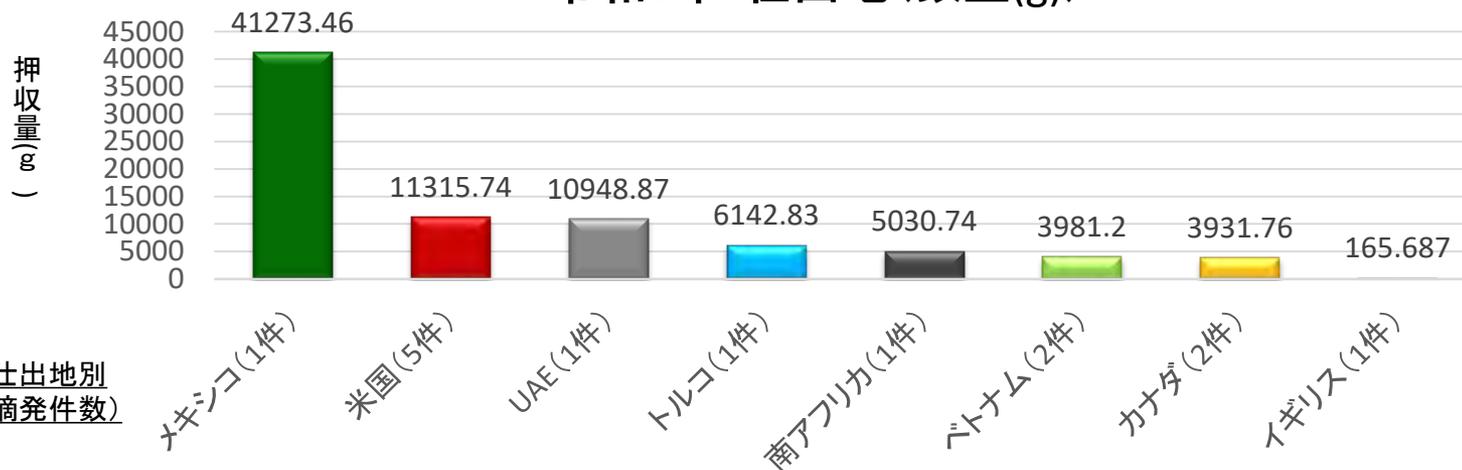
覚醒剤事犯

- ・摘発件数は微減（12%減、16件⇒14件）、押収量は大幅に増加（2.4倍、約34kg⇒約83kg）した。
- ・令和3年摘発の仕出地別では、件数は米国来が最多の5件、押収量はメキシコ来が最多の約41kgであった。

覚醒剤摘発推移



令和3年・仕出地（数量(g)）



令和3年・形態別(件)



覚醒剤事犯（事例紹介①）

【令和3年1月・堺税関支署】

メキシコ合衆国来の海上貨物から、

パレット内に分散隠匿した **覚醒剤 約41キログラム** を発見、摘発

